

平成 25 年度 農業農村工学会 資源循環研究部会 講演会・研究発表会を開催しました

(一社)地域環境資源センターが事務局を務める(公社)農業農村工学会 資源循環研究部会の講演会・研究発表会が平成 25 年 11 月 15 日に東京都港区新橋にて開催されました。本会は、農村における水の循環やバイオマスの利活用にかかる技術の研究・開発の推進、部会員間の学術交流を目的に開催されるもので、今年で第 11 回となります。

本年度は、農林水産省食料産業局 鈴木和也バイオマス事業推進室長から、「地域のバイオマスを活用した産業化に向けて」と題して基調講演を行っていただきました。続く事例報告では、(独)農研機構農村工学研究所 柚山上席研究員から「ベトナム南部の水稻作でのメタン発酵消化液利用にかかわるエネルギー評価」、同農村工学研究所 折立研究員から「メタン発酵消化液の追肥利用に伴う田面水中衛生指標菌および窒素の動態」、(一社)地域環境資源センター 佐藤技術監から「農業集落排水施設の省エネ技術導入実証の照査結果」、同センター 品田上席研究員から「ソフトセルロースの利活用によるエタノール製造の取組み」に関し、4 件の報告をいただきました。

研究発表会では、農業集落排水とバイオマスの利活用に関し、合計 2 件の発表がありました。

